

持続可能な未来へ  
川とともに生きるまち  
四万十市

～ いままでもこれからも ～

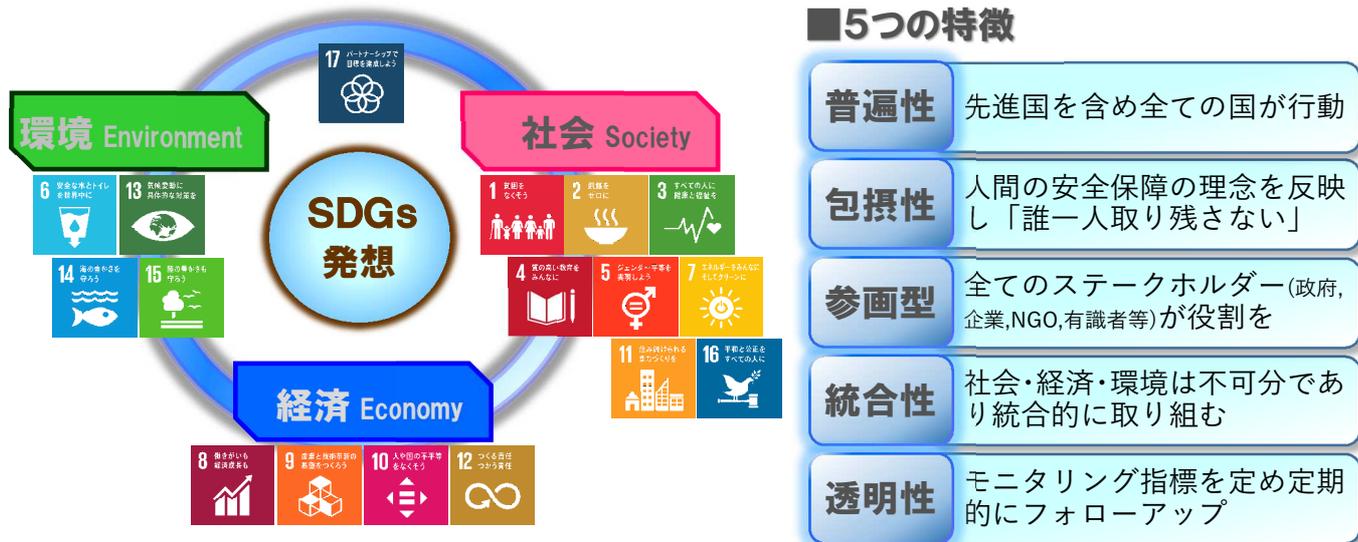


「産業振興計画編」

# 1 SDGs について

SDGs (Sustainable Development Goals ; 持続可能な開発目標) は、2015年の国連持続可能な開発サミットで採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された国際目標です。17の目標と169のターゲットが設定されており、1つの目標の達成が他の目標の達成へと影響するという点で、それぞれが相互接続性を備えています。

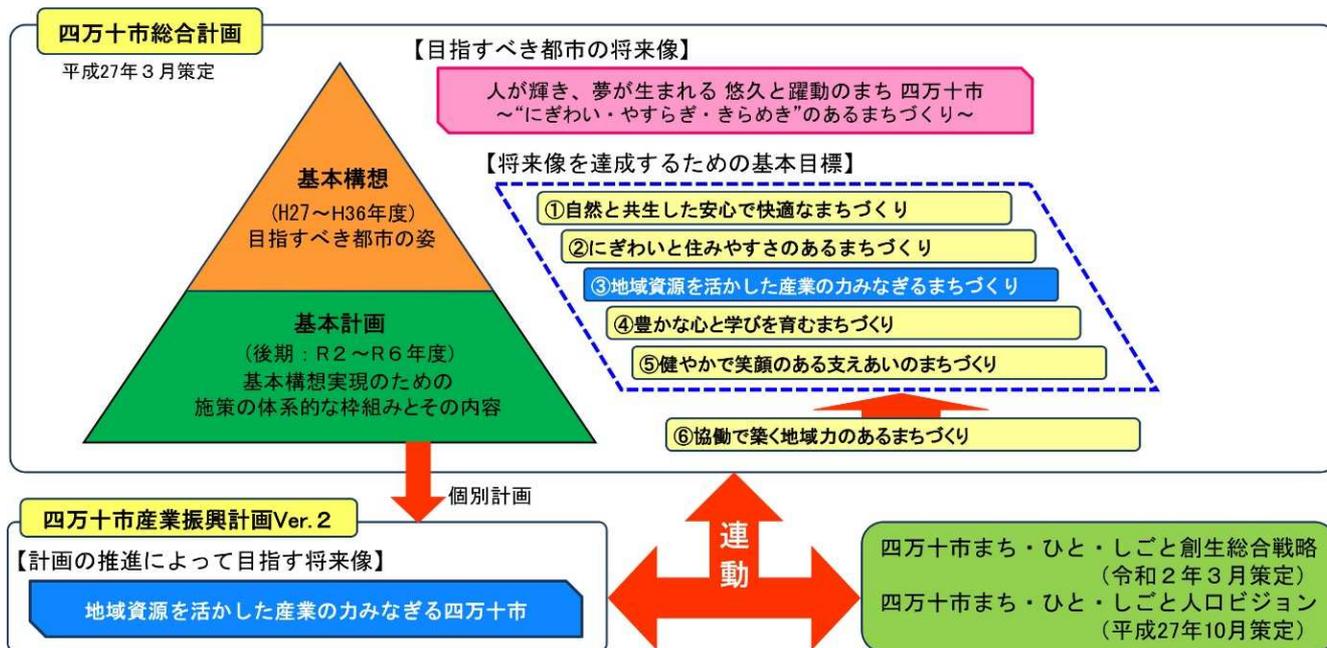
「誰一人取り残さない持続可能な世界の実現」に向け、大胆に変革していくことを基本理念に、経済・社会・環境の三側面から持続的社会的実現に向け、総合的に取り組んでいくこととしています。



# 2 産業振興計画と SDGs の関係

四万十市では、産業振興計画を推進することにより、SDGsに取り組みます。

四万十川などの豊かな地域資源を生かした産業振興を行うことから、経済・社会・環境の三側面を調和させながら、「総合計画」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」と連動・連携することで波及効果をもたらし、持続的社会的実現に向け取り組んでいきます。





# SDGsの17のゴール

	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
	すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う
	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する
	強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
	各国内及び各国間の不平等を是正する
	包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する
	持続可能な生産消費形態を確保する
	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

## 農業分野



「豊かな食を育み、

地域で暮らし稼げる農業」

### 40010 日プロジェクト しまんと農法米

四万十川が100年後も清流であってほしいとの願いを込め、四万十川にとってよりよい環境づくりを目指す取り組み。取り組みによる収益の一部は四万十川清流保全基金に寄付する。

【しまんと農法米の農法】

- ① 農薬5割減栽培
- ② 浅水代掻き法（川に濁水が流れない代掻き）



### 1 産地としての維持・強化



### 2 地元農畜産物の利用・販売促進



### 3 担い手の確保・育成



### 4 農地の利用促進



## 林業分野

「山で若者が働く、全国トップクラスのヒノキ産地」



### 1 四万十の山づくり



### 2 供給体制の強化



### 3 市産材の利用促進と販売力の強化



### 4 健全な森づくり



### 協働の森づくり事業

環境先進企業と地域とが協働して「森林の再生」と「交流の促進」を柱とした取り組みを行うことで、現在手入れの行き届かない状況となっている森林（人工林）の再生を進める。



## 水産業分野

「次世代へつなぐ資源回復と安定し魅力ある水産業」



### 水辺の楽校

児童が水辺での自然観察、水生昆虫や魚類などの採取、種名・生態・類似種との見分け方などの学習やゲーム形式での生物探し等を通して、自然の中で自ら目的を持って行動することの楽しさを体感しながら環境意識を高めるための取り組み。



# 商工業分野

4 質の高い教育をみんなに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	13 気候変動に具体的な対策を

## 「顧客に選ばれる商工業

### と賑わいの創出」

#### 中心市街地にぎわい拠点施設を核とした商店街等活性化事業

中心商店街の拠点施設を中心に集客と各商店街への回遊性を促進し、商店街の活性化とまちのにぎわいづくりを行う。



1 顧客に選ばれる商工業の振興	2 中心市街地・商店街等の活性化
<p>施設の長寿命化・南海地震対策の強化による建設事業の確保</p>	<p>チャレンジショップ事業</p>
3 中山間地域の商業機能の確保	4 企業誘致
<p>ビジネスの拠点づくり</p>	<p>誘致活動の推進</p>

# 観光分野

4 質の高い教育をみんなに	8 働きがいも経済成長も
---------------	--------------

「地域の誇りが人を誘う、

おもてなしの“環光”地」

1 滞在型の観光地づくり	2 観光商品の外商の推進
<p>食の魅力を活かした観光振興</p>	<p>広報・プロモーションの強化</p>
3 おもてなしの向上	4 組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成
<p>拠点施設の整備、機能強化</p>	<p>地域の観光リーダーの育成</p>

#### しまんとリバーベキュープロジェクト

バーベキューというコミュニケーション文化を通して、地域産品の新たな価値をつくりだし、地域産業が連携して自然と食による観光誘客に取り組むことで持続可能な産業を目指す



1 水産資源の回復・生産量UP	2 水産物の加工・販売促進	3 水産資源を活用した交流の拡大
<p>生育・漁場環境の保全・整備</p>	<p>アオサの生産拡大</p>	<p>川漁体験</p>

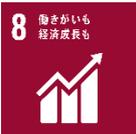
●産業振興計画の施策とSDGs 17のゴール対応一覧表

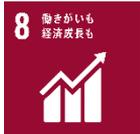
 <b>SDGsゴール</b>		 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を表現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に	 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
目指す将来像 地域資源を活かした産業のかみなぎる四万十市			○		○		○	○
農業分野 豊かな食を育み、地域で暮らし稼げる農業			○		○		○	
SDGsターゲットNo.								
1 産地としての維持・強化			○				○	
SDGsターゲットNo.			2. 3、2. 4				6. 6	
2 地元農産物の利用・販売の促進			○				○	
SDGsターゲットNo.			2. 3、2. 4				6. 6	
3 担い手の確保・育成			○		○			
SDGsターゲットNo.			2. 3		4. 4			
4 農地の利用促進			○					
SDGsターゲットNo.			2. 4					
林業分野 山で若者が働く、全国トップクラスのヒノキ産地					○			○
SDGsターゲットNo.								
1 四万十の山づくり					○			
SDGsターゲットNo.					4. 4			
2 供給体制の強化								
SDGsターゲットNo.								
3 市産材の利用促進と販売力の強化								○
SDGsターゲットNo.								7. 2
4 健全な森づくり								
SDGsターゲットNo.								
水産業分野 次世代へつなぐ資源回復と安定し魅力ある水産業					○		○	
SDGsターゲットNo.								
1 水産資源の回復・生産量UP					○		○	
SDGsターゲットNo.					4. 4		6. 6	
2 水産物の加工・販売促進								
SDGsターゲットNo.								
3 水産資源を活用した交流の拡大								
SDGsターゲットNo.								
商工業分野 顧客に選ばれる商工業とにぎわいの創出					○			
SDGsターゲットNo.								
1 顧客に選ばれる商工業の振興								
SDGsターゲットNo.								
2 中心市街地・商店街等の活性化					○			
SDGsターゲットNo.					4. 4			
3 中山間地域の商業機能の確保								
SDGsターゲットNo.								
4 企業誘致								
SDGsターゲットNo.								
観光分野 地域の誇りが人を誘う、おもてなしの“環光”地					○			
SDGsターゲットNo.								
1 滞在型の観光地づくり								
SDGsターゲットNo.								
2 観光商品の外商の推進								
SDGsターゲットNo.								
3 おもてなしの向上								
SDGsターゲットNo.								
4 組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成					○			
SDGsターゲットNo.					4. 4			

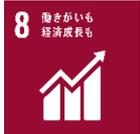
8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくらう	10 人や国の不平等 をなくそう	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を	14 海の豊かさを 守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナリシップで 目標を達成しよう
○	○	○	○	○	○	○	○		○
									17. 14、17. 17
○	○	○				○	○		
○	○	○				○	○		
8. 1	9. 2、9. 4	10. 1				14. 1	15. 1		
○	○	○				○	○		
8. 1	9. 4	10. 1				14. 1	15. 1		
○		○							
8. 1、8. 6		10. 1							
○									
8. 1									
○	○	○		○			○		
○		○		○			○		
8. 1、8. 6		10. 1		12. 2			15. 1、15. 2		
○	○								
8. 1	9. 2								
○	○	○		○					
8. 1	9. 2、9. 4	10. 1		12. 2					
							○		
							15. 1、15. 2		
○	○	○		○		○	○		
8. 1、8. 6				12. 2		14. 1、14. 4	15. 1		
○	○	○							
8. 1	9. 2	10. 1							
				○					
				12. 8					
○	○	○	○		○				
8. 1	9. 2	10. 1	11. 5		13. 1				
○	○	○							
8. 1、8. 3、8. 6	9. 2	10. 1							
○	○	○							
8. 1	9. 2	10. 1							
○	○								
8. 1、8. 3、8. 6	9. 2								
○									
○									
8. 1、8. 9									
○									
8. 1、8. 9									
○									
8. 9									
○									
8. 9									

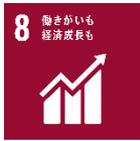
●SDGsと産業振興計画の関連施策

SDGs		産業振興計画				
17の目標	169のターゲット	分野	戦略	施策	内容	
 <p>ゴール1 あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる</p>					—	
 <p>ゴール2 飢餓をゼロに 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する</p>	<p>2.3 2030年までに、土地、その他の生産資源や、投入財、知識、金融サービス、市場及び高付加価値化や非農業雇用の機会への確実かつ平等なアクセスの確保などを通じて、女性、先住民、家族農家、牧畜民及び漁業者をはじめとする小規模食料生産者の農業生産性及び所得を倍増させる。</p>	農業	1	1 戦略品目の生産拡大	戦略品目や有望品目の産地化、生産拡大を行うことで農業産出額及び農業所得を向上させる【農業AP1～5】	
				2 生産性の高い栽培技術の導入	農作業の効率化、省力化、自動化などを行い、生産性を向上させる【農業AP6～8】	
				3 集落営農の推進	集落営農の組織化を推進し、作業機械の購入コスト等の削減、作業の役割分担、収益性の高い作物の栽培などを行い、生産性・収益性を向上させる【農業AP9,10】	
				4 生産・出荷システムの構築	担い手の高齢化、労働力不足による、無料職業紹介や農作業支援、集出荷支援などを実施【農業AP11～13】	
		農業	2	1 地元農畜産物の利用促進	地産地消を促進させるため、公共施設での利用、直販所等での販売、イベント等を実施し、地元消費拡大を図る【農業AP14,15】	
				2 ブランド化の確立と販売促進	地場産品の付加価値の向上を図り地産外商を推進することで農畜産物の販売額を向上させる【農業AP16,17】	
				3	1 新規就農者の確保育成	新規就農者への栽培技術取得の研修や就農後のサポートを実施し、経営安定化及び生産額の向上を図る【農業AP20～22】
					2 認定農業者等の育成	認定農業者制度を活用した経営改善、スキル向上などを行い、経営安定化及び生産額の向上を図る【農業AP23～24】
	農業	2.4 2030年までに、生産性を向上させ、生産量を増やし、生態系を維持し、気候変動や極端な気象現象、干ばつ、洪水及びその他の災害に対する適応能力を向上させ、漸進的に土地と土壌の質を改善させるような、持続可能な食料生産システムを確保し、強靱(レジリエント)な農業を実践する。	1	2 生産性の高い栽培技術の導入	「食」の安全性、健康志向により、環境に配慮した農法により農産物を生産し、付加価値の向上を図る【農業AP7】	
				2	2 ブランド化の確立と販売促進	地場産品の付加価値を向上させるため、四万十川の環境保全を考えた農作業を実施【農業AP16】
					3 有機農業の推進	「食」の安全性、健康志向により、環境に配慮した農法により農産物を生産し、付加価値の向上を図る【農業AP18,19】
			4	2 耕作放棄地対策	集落において農地の多面的機能の確保や耕作放棄地対策を行い、持続可能な農業を推進【農業AP27】	
 <p>ゴール3 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p>					—	
 <p>ゴール4 質の高い教育をみんなに すべての人々への包括的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する</p>	<p>4.4 2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。</p>	農業	3	1 新規就農者の確保育成	新規就農者への栽培技術取得の研修や就農後のサポートを実施し、栽培技術の向上等により経営安定化を図る【農業AP20,21】	

SDGs		産業振興計画			
17の目標	169のターゲット	分野	戦略	施策	内容
<b>ゴール4</b>  4 質の高い教育をみんなに すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	4.4 2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用の機会がよいある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。	林業	1	4 林業事業体や担い手の確保、育成	森林施業は多くの資格や技術が必要であるため、林業事業体及び林業技術者の育成を行うことで、持続可能な林業を目指す【林業AP9～11】
		水産業	1	4 担い手の確保育成	担い手の確保・育成のため、漁業研修・体験等の実施やフォローアップ体制の確立など参入しやすい体制づくりを目指す【水産AP8】
		商工業	2	2 創業や経営革新への支援強化	消費者ニーズの多様化や社会変化などに対応するため、経営者の意識改革及びスキルの向上や新規創業者への創業機会を支援することで持続的で安定的な経営を図る【商工AP15】
		観光	4	2 観光人材の育成、確保	多様化する観光ニーズに対応するため、体験メニューの開発・改善を行うとともに、実施段階で必要な技術・ノウハウの取得、接客能力等の向上のための研修等を実施し観光人材の確保育成を図る。【観光AP16】
<b>ゴール5</b>  5 ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う	—				
<b>ゴール6</b>  6 安全な水とトイレを世界中に すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	6.6 2020年までに、山地、森林、湿地、河川、帯水層、湖沼を含む水に関連する生態系の保護・回復を行う。	農業	1	2 生産性の高い栽培技術の導入	「食」の安全性、健康志向により、環境に配慮した農法により農産物を生産し、付加価値の向上を図る【農業AP7】
			2	2 ブランド化の確立と販売促進	地場産品の付加価値を向上させるため、四万十川の環境保全を考えた農作業を実施【農業AP16】
				3 有機農業の推進	「食」の安全性、健康志向により、環境に配慮した農法により農産物を生産し、付加価値の向上を図る【農業AP18,19】
		水産業	1	1 天然水産資源の回復、増殖	近年の環境変化等により水産資源が減少しているため、漁場環境・資源量等の調査を行うとともに漁場整備等を行い資源の回復を図る【水産AP1,2】
3 地域に根差した資源管理の仕組みづくり	過度な漁獲圧力は急激な水産資源の減少を招く要因となるため、関係機関が協力し適切な資源管理の仕組みづくりを行う【水産AP6,7】				
<b>ゴール7</b>  7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する	7.2 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。	林業	3	2 木質バイオマス利用促進	林地残材等を木質バイオマスとして活用することにより森林保育、環境保全、林業事業体の収入増に繋げる【林業AP16】
<b>ゴール8</b>  8 働きがいも経済成長も 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する	8.1 各国の状況に応じて、一人当たり経済成長率を持続させる。特に後発開発途上国は少なくとも年率7%の成長率を保つ。	農業	1	1 戦略品目の生産拡大	戦略品目及び有望品目の産地化及び新規作物の導入を推進することで収益性の高い品目の安定供給につなげ農業者所得の向上を図る【農業AP1～5】

SDGs		産業振興計画			
17の目標	169のターゲット	分野	戦略	施策	内容
<p>ゴール8</p>  <p>包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する</p>	<p>8.1 各国の状況に応じて、一人当たり経済成長率を持続させる。特に後発開発途上国は少なくとも年率7%の成長率を保つ。</p>	農業	1	2 生産性の高い栽培技術の導入	篤農家による新規就農者等への支援や労働力不足解消のための先端技術を導入することで効率的で安定的な生産を図る【農業AP6、8】
				4 生産・出荷システムの構築	担い手の高齢化、労働力不足による、無料職業紹介や農作業支援、集出荷支援などを実施【農業AP11～13】
			2	1 地元農畜産物の利用促進	地産地消を促進させるため、公共施設での利用、直販所等での販売、イベント等を実施し、地元消費拡大を図る【農業AP14、15】
				2 ブランド化の確立と販売促進	農畜産物のブランド化を推進し、高付加価値化を行いながら、認知度の向上及び販路拡大を行い、農業者所得の向上を図る【農業AP16、17】
			3	2 認定農業者等の育成	認定農業者制度を活用した経営改善、スキル向上などを行い、経営安定化及び生産額の向上を図る【農業AP23、24】
			4	1 農地の利用調整	農地の集積、農地利用の円滑化及び圃場整備を実施することで効率的な農業経営を図る【農業AP25、26】
		林業	1	1 長期的視点に立った産地づくり	計画的な森林管理・経営のため森林資源の現状把握と森林経営計画の策定、提案型集約化施策を推進【林業AP2】
				3 適切な皆伐、間伐による原木生産の拡大	個々の森林の特性、経営類型に応じた皆伐、間伐を行い原木生産の拡大を図るとともに、皆伐後、再造林、育林を実施する【林業AP6～8】
			2	1 加工事業体の生産力等強化	木材製品の生産性向上や高付加価値化及び木工製品の商品づくり、需要の掘起し等に取り組む【林業AP12】
				2 供給体制の効率化	川上（素材生産・加工）から川下（設計・建築）までの事業者間連携により市産材の流通量拡大を図る【林業AP13】
			3	1 市産材の利用促進	市産材や木の良さの情報発信を強化し、木造住宅に市産材が利用される仕組みづくりを行う【林業AP14、15】
				3 四万十ヒノキブランドの確立と販売力の強化	四万十ヒノキの知名度を向上させ、大消費地での販路拡大を図る【林業AP18～20】
		水産業	1	2 栽培漁業等の推進	将来にわたり漁業経営を維持・拡大するために栽培漁業等を推進し漁獲量の向上と安定供給を図る【水産AP3～5】
				2	1 水産物の高付加価値化の推進
			2 販売力の強化と販売拡大		四万十川産水産物の特色や優位性などにより他産地との差別化をし、商工業事業者との連携によりブランド力を高め、販売力及び販路の拡大を図る【水産AP11、12】
		商工業	1	1 地域資源を活かした商品開発	商品の品質向上、ラベル等の磨き上げを行うことで付加価値を向上させるとともに産業間連携による外商活動等により生産者の所得向上を図る【商工AP1～5】

SDGs		産業振興計画				
17の目標	169のターゲット	分野	戦略	施策	内容	
<p>ゴール8</p>  <p>包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する</p>	<p>8.1 各国の状況に応じて、一人当たり経済成長率を持続させる。特に後発開発途上国は少なくとも年率7%の成長率を保つ。</p>	商工業	1	3 地震防災対策における建設事業の推進	地震防災対策において建設事業を確保し、人材の確保育成、技術継承及び経営の安定化を図る【商工AP9】	
			2	1 中心市街地、商店街等の魅力・賑わいづくり	中心商店街の拠点施設を中心に集客と回遊性を促進し、にぎわいづくりを行うとともに各店舗の売上向上を図る【商工A10~13】	
			3	1 小さな（田舎）ビジネスの推進	集落、小グループのコミュニティビジネスの発掘、育成を行うとともに中山間地域でのビジネスの拠点施設を活用した地産地消、地産外商を推進し生産者の所得向上を図る【商工AP16~18】	
			4	1 情報通信関連産業の誘致促進	企業のニーズ等を把握し、地理的に不利な本市でも業務可能なIT系企業を中心に誘致活動を行い、地域の人材や雇用の確保につなげる【商工AP19~20】	
		観光	1	1 地域の観光資源、フィールドを活かした滞在型の観光商品づくり	観光リサーチを行いながら、本市の食・自然を活かした観光商品の磨き上げ等を行い、観光客の滞在時間を増加させ、市内観光消費額の増加を図る【観光AP1~4】	
				2 広域連携による周遊観光の推進	広域連携（四国西南、幡多地域など）による多様な選択肢を備えた周遊観光プランの造成、発信を行い、幅広い観光誘客による観光客の増加を図り、市内観光消費額の増加につなげる【観光AP5】	
			2	1 観光商品のセールス及び情報発信の強化	観光商品のセールス活動や多様な媒体を活用した広報活動を強化することにより、観光誘客の拡大を図る【観光AP6、7】	
		<p>8.3 生産活動や適切な雇用創出、起業、創造性及びイノベーションを支援する開発重視型の政策を促進するとともに、金融サービスへのアクセス改善などを通じて中小零細企業の設立や成長を奨励する。</p>	商工業	2	2 創業や経営革新への支援強化	創業や経営革新に意欲のある事業者の育成支援等を行い、安定した経営と雇用の創出を図る。【商工AP14、15】
				4	1 情報通信関連産業の誘致促進	企業のニーズ等を把握し、地理的に不利な本市でも業務可能なIT系企業を中心に誘致活動を行い、地域の人材や雇用の確保につなげる【商工AP19~20】
			農業	3	1 新規就農者の確保・育成	新規就農者の研修支援、就農相談支援、就農後のフォローアップなどを実施し、新規就農者の確保・育成を図る【農業AP20、21】
	林業		1	4 林業事業者や担い手の確保・育成	林業技術資格取得、実地研修、林業機械の導入等の支援を行い、林業技術者の確保・育成を図る【林業AP9、10】	
	水産業		1	4 担い手の確保・育成	漁業の講習会、研修会の開催及び受入漁家による新規就業者の研修制度の拡充などを行い、新規就業者が参入しやすい環境づくりを行う【水産AP8】	
	<p>8.6 2020年までに、就労、就学及び職業訓練のいずれも行っていない若者の割合を大幅に減らす。</p>	商工業	2	2 創業や経営革新への支援強化	各種セミナーへの参加支援、アドバイザーの派遣や新規創業者への創業支援を行うことにより事業者の意識改革及びスキルの向上を図る【商工AP15】	
			4	1 情報通信関連産業の誘致促進	企業のニーズ等を把握し、地理的に不利な本市でも業務可能なIT系企業を中心に誘致活動を行い、地域の人材や雇用の確保につなげる【商工AP19~20】	

SDGs		産業振興計画				
17の目標	169のターゲット	分野	戦略	施策	内容	
ゴール8  包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する	8.9 2030年までに、雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施する。	観光	1	1 地域の観光資源、フィールドを活かした滞在型の観光商品づくり	多様化する旅行者のニーズなどを踏まえ、自然体験型観光と歴史や文化、食を組み合わせたプログラムを造成し、観光客の滞在期間を長くすることで観光消費額の増額につなげる【観光AP1～5】	
				2 広域連携による周遊観光の推進		
			2	1 観光商品のセールス及び情報発信の強化	観光人材及び組織のスキルを向上させ、観光商品のセールス、情報発信を強化し、観光客の増加を図る【観光AP6、7】	
				3		1 おもてなし環境の整備
			4	2 おもてなしサービスの充実		
1	1 観光関連事業者のスキルアップ	観光関連事業者のスキルアップと観光人材の育成・確保を行うことで周遊観光の促進及びリピート率の向上を図る【観光AP13～16】				
	2 観光人材の育成・確保					
ゴール9  強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る	9.2 包摂的かつ持続可能な産業化を促進し、2030年までに各国の状況に応じて雇用及びGDPに占める産業セクターの割合を大幅に増加させる。後発開発途上国については同割合を倍増させる。	農業	1	2 生産性の高い栽培技術の導入	農作業の効率化、省力化、自動化などを行い、生産性を向上させる【農業AP6、8】	
				林業	2	1 加工事業体の生産力等強化
		2 供給体制の効率化	川上（素材生産・加工）から川下（設計・建築）までの事業者間連携により市産材の流通量拡大を図る【林業AP13】			
		3	1 市産材の利用促進		市産材や木の良さの情報発信を強化し、木造住宅に市産材が利用される仕組みづくりを行う【林業AP14、15】	
		水産業	2	1 水産物の高付加価値化の推進	水産物の品質管理及び商品のラベル等を磨き上げ、商品力の向上を図る。また、未利用資源等を活用した新商品の開発を行い、販売力強化を図る【水産AP9、10】	
				2 販売力の強化と販売拡大	四万十川産水産物の特色や優位性などにより他産地との差別化をし、商工業事業者との連携によりブランド力を高め、販売力及び販路の拡大を図る【水産AP11、12】	
		商工業	1	1	1 地域資源を活かした商品開発	商品の品質向上、ラベル等の磨き上げを行うことで付加価値を向上させるとともに産業間連携による外商活動等により生産者の所得向上を図る【商工AP1～5】
					2	1 中心市街地、商店街等の魅力・賑わいづくり
			3	1	1 小さな（田舎）ビジネスの推進	集落、小グループのコミュニティビジネスの発掘、育成を行うとともに中山間地域でのビジネスの拠点施設を活用した地産地消、地産外商を推進し生産者の所得向上を図る【商工AP16～18】
					4	1 情報通信関連産業の誘致促進

SDGs		産業振興計画			
17の目標	169のターゲット	分野	戦略	施策	内容
<b>ゴール9</b>  産業と技術革新の基盤をつくろう 強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る	9.4 2030年までに、資源利用効率の向上とクリーン技術及び環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改善により、持続可能性を向上させる。全ての国々は各国の能力に応じた取組を行う。	農業	1	2 生産性の高い栽培技術の導入	環境に配慮した、環境保全型農業の普及・啓発を図る【農業AP7】
			2	3 有機農業の推進	環境に配慮した、環境保全型農業の普及・啓発を図る【農業AP19】
		林業	3	2 木質バイオマス利用促進	林地残材等を木質バイオマスとして活用することにより森林保育、環境保全、林業事業者の収入増に繋げる【林業AP16、17】
<b>ゴール10</b>  人や国の不平等をなくそう 各国内及び各国間の不平等を是正する	10.1 2030年までに、各国の所得下位40%の所得成長率について、国内平均を上回る数値を漸進的に達成し、持続させる。	農業	1	2 生産性の高い栽培技術の導入	農作業の効率化、省力化、自動化などを行い、生産性及び所得の向上を図る【農業AP6～8】
			2	1 地元農畜産物の利用促進	地産地消を促進させるため、公共施設での利用、直販所等での販売、イベント等を実施し、地元消費拡大を図る【農業AP14、15】
				2 ブランド化の確立と販売促進	農畜産物のブランド化を推進し、高付加価値化を行いながら、認知度の向上及び販路拡大を行い、農業者所得の向上を図る【農業AP16、17】
			3	1 新規就農者の確保育成	新規就農者のサポートを実施し、経営安定化及び生産額の向上を図る【農業AP20～22】
		2 認定農業者等の育成		認定農業者制度を活用した経営改善、スキル向上などを行い、経営安定化及び生産額の向上を図る【農業AP23～24】	
		林業	1	1 長期的視点に立った産地づくり	効率的な森林施業及び森林保護を実施し、計画的な森林管理・経営を行う また、四万十ヒノキが良品なことなど付加価値を可視化して発信し生産額の向上を図る【林業AP1～3】
				3 適切な皆伐、間伐による原木生産の拡大	中径材生産森林において、皆伐・群状間伐等を行い、原木生産量を拡大させる また、作業道整備や高性能機械の導入など作業効率化を図る【林業AP6～8】
			3	1 市産材の利用促進	木造住宅への市産材利用促進及び木造化・木質化の情報発信、普及啓発を行うことで生産額の向上を図る【林業AP14、15】
		水産業	2	1 水産物の高付加価値化の推進	水産物の品質管理及び商品のラベル等を磨き上げ、商品力の向上を図る。また、未利用資源等を活用した新商品の開発を行い、販売力強化を図る【水産AP9、10】
				2 販売力の強化と販売拡大	四万十川産水産物の特色や優位性などにより他産地との差別化をし、商工業事業者との連携によりブランド力を高め、販売力及び販路の拡大を図る【水産AP11、12】
商工業	1	1 地域資源を活かした商品開発	商品の品質向上、ラベル等の磨き上げを行うことで付加価値を向上させるとともに産業間連携による外商活動等により生産者の所得向上を図る【商工AP1～5】		

SDGs		産業振興計画			
17の目標	169のターゲット	分野	戦略	施策	内容
ゴール10  各国内及び各国間の不平等を是正する	10.1 2030年までに、各国の所得下位40%の所得成長率について、国内平均を上回る数値を漸進的に達成し、持続させる。	商工業	1	3 地震防災対策における建設事業の推進	地震防災対策において建設事業を確保し、人材の確保育成、技術継承及び経営の安定化を図る【商工AP9】
			2	1 中心市街地、商店街等の魅力・賑わいづくり	中心商店街の拠点施設を中心に集客と回遊性を促進し、にぎわいづくりを行うとともに各店舗の売上向上を図る【商工A10~13】
				2 創業や経営革新への支援強化	消費者ニーズの多様化や社会変化などに対応するため、経営者の意識改革及びスキルの向上や新規創業者への創業機会を支援することで持続的で安定的な経営を図る【商工AP15】
			3	1 小さな（田舎）ビジネスの推進	集落、小グループのコミュニティビジネスの発掘、育成を行うとともに中山間地域でのビジネスの拠点施設を活用した地産地消、地産外商を推進し生産者の所得向上を図る【商工AP16~18】
ゴール11  包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する	11.5 2030年までに、貧困層及び脆弱な立場にある人々の保護に焦点をあてながら、水関連災害などの災害による死者や被災者数を大幅に削減し、世界の国内総生産比で直接的経済損失を大幅に減らす。	商工業	1	3 地震防災対策における建設事業の推進	地震防災対策において建設事業を確保し、災害につよいまちづくりを推進する【商工AP9】
ゴール12  持続可能な生産消費形態を確保する	12.2 2030年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。	林業	1	1 長期的視点に立った産地づくり	効率的な森林施業及び未整備林の整備、森林保護を実施し、計画的な森林管理・経営を行う【林業AP1~8】
				2 長伐期施業の推進	
				3 適切な皆伐、間伐による原木生産の拡大	
		3	2 木質バイオマス利用促進	林地残材等を木質バイオマスとして活用することにより木材の効率的な利用を図る【林業AP16】	
水産業	1	1 天然水産資源の回復、増殖	近年の環境変化等により水産資源が減少しているため、漁場環境・資源量等の調査を行うとともに漁場整備、種苗放を行い資源の回復を図る【水産AP1~3】		
		2 栽培漁業等の推進			
		3 地域に根差した資源管理の仕組みづくり	過度な漁獲圧力は急激な水産資源の減少を招く要因となるため、関係機関が協力し適切な資源管理の仕組みづくりを行う【水産AP6、7】		
水産業	3	1 体験交流の推進	川での体験学習や漁業体験を実施し、川を始め、山、海の自然及び漁業への関心と資源保護に対する意識を醸成する【水産AP16】		
	12.8 2030年までに、人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようになる。	水産業	3	1 体験交流の推進	川での体験学習や漁業体験を実施し、川を始め、山、海の自然及び漁業への関心と資源保護に対する意識を醸成する【水産AP16】

SDGs		産業振興計画			
17の目標	169のターゲット	分野	戦略	施策	内容
<b>ゴール13</b>  気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる	13.1 全ての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靭性（レジリエンス）及び適応の能力を強化する。	商工業	1	3 地震防災対策における建設事業の推進	地震防災対策において建設事業を確保し、災害につよいまちづくりを推進する【商工AP9】
<b>ゴール14</b>  持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する	14.1 2025年までに、海洋ごみや富栄養化を含む、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減する。	農業	1	2 生産性の高い栽培技術の導入	「食」の安全性、健康志向により、環境に配慮した農法により農産物を生産し、付加価値の向上を図る【農業AP7】
			2	2 ブランド化の確立と販売促進 3 有機農業の推進	地場産品の付加価値を向上させるため、四万十川の環境保全を考えた農作業を実施【農業AP16】 「食」の安全性、健康志向により、環境に配慮した農法により農産物を生産し、付加価値の向上を図る【農業AP18、19】
<b>ゴール15</b>  陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する	15.1 2020年までに、国際協定の下での義務に則って、森林、湿地、山地及び乾燥地をはじめとする陸域生態系と内陸淡水生態系及びそれらのサービスの保全、回復及び持続可能な利用を確保する。	水産業	1	3 地域に根差した資源管理の仕組みづくり	過度な漁獲圧力は急激な水産資源の減少を招く要因となるため、関係機関が協力し適切な資源管理の仕組みづくりを行う【水産AP6、7】
			1	2 生産性の高い栽培技術の導入 2 ブランド化の確立と販売促進 3 有機農業の推進	「食」の安全性、健康志向により、環境に配慮した農法により農産物を生産し、付加価値の向上を図る【農業AP7】 地場産品の付加価値を向上させるため、四万十川の環境保全を考えた農作業を実施【農業AP16】 「食」の安全性、健康志向により、環境に配慮した農法により農産物を生産し、付加価値の向上を図る【農業AP18、19】
<b>ゴール15</b>  陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する	15.1 2020年までに、国際協定の下での義務に則って、森林、湿地、山地及び乾燥地をはじめとする陸域生態系と内陸淡水生態系及びそれらのサービスの保全、回復及び持続可能な利用を確保する。	林業	1	1 長期的視点に立った産地づくり 2 長伐期施策の推進 3 適切な皆伐、間伐による原木生産の拡大	効率的な森林施業、未整備林の整備、森林保護及び鳥獣被害対策を実施し、計画的な森林管理・経営を行う【林業AP1～8】
			4	1 人と鳥獣の良好・適正な環境づくり	
<b>ゴール15</b>  陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する	15.1 2020年までに、国際協定の下での義務に則って、森林、湿地、山地及び乾燥地をはじめとする陸域生態系と内陸淡水生態系及びそれらのサービスの保全、回復及び持続可能な利用を確保する。	水産業	1	1 天然水産資源の回復、増殖 2 栽培漁業等の推進	近年の環境変化等により水産資源が減少しているため、漁場環境・資源量等の調査を行うとともに漁場整備、種苗放を行い資源の回復を図る【水産AP1～3】
			1	3 地域に根差した資源管理の仕組みづくり	過度な漁獲圧力は急激な水産資源の減少を招く要因となるため、関係機関が協力し適切な資源管理の仕組みづくりを行う【水産AP6、7】

SDGs		産業振興計画			
17の目標	169のターゲット	分野	戦略	施策	内容
<p>ゴール15</p>  <p>陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する</p>	<p>15.2 2020年までに、あらゆる種類の森林の持続可能な経営の実施を促進し、森林減少を阻止し、劣化した森林を回復し、世界全体で新規植林及び再植林を大幅に増加させる。</p>	林業	1	<p>1 長期的視点に立った産地づくり</p> <p>2 長伐期施業の推進</p> <p>3 適切な皆伐、間伐による原木生産の拡大</p>	<p>効率的な森林施業、未整備林の整備、森林保護及び鳥獣被害対策を実施し、計画的な森林管理・経営を行う【林業AP 1～8】</p>
<p>ゴール16</p>  <p>持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する</p>			4	1 人と鳥獣の良好・適正な環境づくり	
<p>ゴール17</p>  <p>持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化</p>	<p>17.14 持続可能な開発のための政策の一貫性を強化する。</p> <p>17.17 さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。</p>	全分野		<p>産業振興計画について、官民で組織する産業振興計画フォローアップ委員会で進捗管理を行いながら各分野で連携して実行し、SDGsの達成に貢献する。</p>	



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

川とともに生きるまち  
shimanto  
四万十市  
四万十市企画広報課産業振興室